

▷ contents.

平成25年度町政執行方針 ②

羽幌町離島振興計画 ⑩

愛ランド・サフォーク夢のフトンプレゼント事業がはじまります ⑯

情報プラザ | 「きらりコンポスト」を活用ください ⑳

情報プラザ | 新たな雇用に助成します！ ㉑





# 平成25年度 町政執行方針

羽幌町長 舟橋 泰博

## 地域の自然が育む豊かなまち

### 〈自然環境の保全・海鳥保護対策〉

国定公園に指定されている「天売島・焼尻島」は、天然記念物「天売島海鳥繁殖地」「焼尻島のオンコ林」を有し、世界に誇れる貴重な自然資源として、永久的に後世へ残す必要があります。

天売島ではオロロン鳥が2年連続で昨年を上回る10羽のヒナの巣立ちが確認され、大変喜ばしいところです。この成果は、環境省はじめ関係機関の粘り強い保護増殖活動によるもので、今後も順調な増加を期待しています。

また、飼いネコの適正飼養や野ネコの増加防止のため、24年4月から天売島ネコ飼養条例を施行し、飼いネコの登録とマイクロチップの埋め込み、不妊去勢手術の励行などの飼い主支援を行ったところです。

今後も環境省、北海道及び関係団体との連携・協力の下、人とネコと海鳥の共生を理念に対策を講じてまい

ります。

### 〈低炭素社会の推進〉

かけがえのない自然を後世の子ども達に残すために、「羽幌町環境保全条例」や「羽幌町の環境を守る基本計画」にのっとり、引き続き環境に優しいまちづくりを進めてまいります。

天売島でのエコアイランド構想実証プロジェクトについては、25年度を第2年次として、将来に向かってのエコ観光の推進や自然エネルギーの有効活用を目指し、電気自動車の普及及び小型風車などの活用による自然再生エネルギー生産の可能性調査を引き続き実施します。

誰もが居場所と生きがいを持って暮らせるまち

### 〈医療体制〉

本町の医療を取り巻く現状は依然厳しく、地域センター病院としての

特別養護老人ホーム「しあわせ荘」は、指定管理者との連携を密にし、職員の研究や研鑽を求めるなど、施設の効果的運用と利用者のニーズに対応するきめ細かで質の高いサービス提供を行ってまいります。

また、地域包括支援センターを核として、介護予防事業をはじめ、介護・医療・福祉サービスを総合的に提供するとともに、要介護認定者や介護サービス利用者に対しては、利用者のニーズに対応した適正なサービス事業の提供に努めてまいります。

また、高齢者の徘徊による事故等を防ぐため、羽幌町はいかい高齢者s Osネットワークを軸に体制強化を図ってまいります。

### 〈障がい者福祉〉

障がい福祉サービス制度は、現在障害者自立支援法に基づいています。国は、25年度から「障害者総合支援法」を施行します。障がい者の範囲見直しにより、障がい者の定義に新たに難病等が追加され、障がい福祉サービス等の対象となりました。

「はほろ障がい者福祉計画」の基本理念である「障がいのある人もない人

### 〈はじめに〉

本町では、昨年3月に今後10年間のまちの基本理念となる『第6次羽幌町総合振興計画「はほろプラン」』を策定し、本町の将来を見据えた町政運営をスタートさせています。25年度は、本計画策定後初めての予算編成の年度となりました。

事業の実施には、「はほろプラン」の3つの重点課題である「医療体制の充実」「雇用の創出」「産業の振興」に取り組むほか、福祉環境や生活基盤の充実、更には離島振興に努めます。

健診に係る交通費等の助成についても、継続してまいります。

### 〈保健事業〉

生活習慣病などが増加傾向にあり、その予備軍となる人も多いことから、健康相談や特定健診・各種がん検診などを実施しています。24年度に特定健診の未受診者対策として行ったアンケートによる実態調査の結果をもとに、現状を分析・検討し、関係医療機関と協議しながら、受診しやすい体制づくりに努めます。

更には、検診・予防・子育て支援・

機能を担う道立羽幌病院を含め、町内の医療機関に勤務する医師や看護師の確保及び充実を図ることは、大きな課題となっております。地域住民の不安を少しでも解消するために、北海道などの関係機関や議会医療問題調査研究特別委員会などと協議しながら、支援を進めてまいりました。支援策の一つである医師への研究資金等の貸付制度も2年が経過し、制度内容も少しずつ浸透してきているように感じております。複数年継続して勤務の医師もおりますことは、成果の一つと捉え、支援する体制を継続してまいります。

また、今年度より看護師等への就業を希望する学生に、修学資金を貸し付けることにより、将来、町内の医療機関に勤務する人材を確保、育成する支援を始めます。

更に、昨年の金沢医科大学でのPR事業に続き、内灘町との協議を密にし、同大学との連携を模索する機会を得るため、本町を知っていただく事業を予定しています。

離島地区住民に対しては、救急時の費用の一部助成を25年1月から開始。医療に起因する負担の軽減を図るとともに、20年度から実施の妊婦



も共に生き生きと生活できるまちづくり」を念頭に置き、地域の中で必要な障がい福祉サービスが受けられるよう、地域住民や関係機関、団体等のご理解とご協力を得ながら支援を進めてまいります。

#### 〈児童福祉〉

「はほろ次世代育成支援後期行動計画」により、社会全体で子育てを支え、生活と仕事と子育て全てを応援し、誰もが希望する幼児教育と保育サービスが受けられるように取組を進めてまいります。

近年、児童虐待など児童を取り巻く様々な問題が増加していますが、育児相談や育児教室等の充実を図り、不安や悩みを解消できる環境を整備し、また、要保護児童対策地域協議会を活用した虐待防止と早期発見、迅速で的確な対応を図ってまいります。

国では、社会保障・税一体改革に伴う三党合意を踏まえ、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援

を総合的に推進するために、24年8月に子ども・子育て関連三法が国会で可決されました。これにより、質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供や地域の子ども・子育て支援の充実、認定こども園制度の改善などが推進されていくこととなります。

町立羽幌保育園の民営化については、これらの状況を踏まえ、すべての子どもの健やかな育ちを実現するために、本町にとって最善の方法を検討し、早期実現に向け取り組んでまいります。

#### 〈姉妹都市交流〉

姉妹都市、石川県内灘町及び友好町村、富山県南砺市、たいら地域との交流については、教育文化をはじめ多方面に及んでいますが、時代や人の移り変わりなどもある中、今後も交流の経



## 平成 25 年度 町政 執行 方針

緯や必要性を後世へ引き継いでいくことが必要と考えております。

昨年、内灘町で開催された「内灘町民夏まつり」では、本町の知名度アップを図るため職員を派遣し、特産品PRのための出店参加をしましたが、本年も引き続き行い、交流の拡大を図ってまいります。

#### 〈広報・広聴〉

毎月発行の「広報はほろ」の充実や、昨年4月にリニューアルした「町ホームページ」を活用し、迅速でわかりやすい、親しみやすい広報活動に努めてまいります。

また、町職員が地域と行政の情報のパイプ役となり情報の共有化に取り組んでいる「地域情報連絡員制度」等の取組により、双方向のコミュニケーションを深めてまいります。

広聴については、これまでも町政懇談会等において、町民の声を聴き、直接対話を行っておりますが、町民が主体となり行政と協働のまちづくりを進める観点からも、これまで以上に多数の町民が参加できる体制づくりに努めてまいります。

#### 〈人づくり事業〉

「まちづくり」は「人づくり」であり、将来の羽幌を支える人材の育成や、町民の積極的なまちづくり活動を支援するため、人づくり基金を活用し、地域づくりのリーダーの育成

から取り組んでいました「次期システム」の導入が完了したことに伴い、25年度から2箇年で、7町村統一による「自治体クラウド連携方式（将来システム）」へと移行します。共同利用

によるセキュリティの強化や、導入費・運用経費等の軽減なども図られ、将来に向けた広域連携の基盤となることが期待されます。

また、全国的な戸籍事務電算化への移行や、先の東日本大震災による戸籍データ喪失等によるデータの保管方法の見直しが急務となっている背景を受け、戸籍の電算化について協議を進めてきました。26年7月の本

稼働を目指し、25年度から着手します。

これにより、戸籍事務の効率化・迅速化が図られ、住民サービスの向上に繋がるとともに、複数箇所でのデータ保存が可能となるなど安全

性の確保が期待できます。

安心して魅力的な田舎暮らしができるまち

#### 〈農業の振興〉

農業を取り巻く環境は、農家戸数の減少、後継者不足、就農者の高齢化といった生産構造の脆弱化や活力低下も懸念されるなど深刻な状況となっております。

また、TPP問題などが、このような状況に更に拍車をかけるのではと懸念しているところです。国は、食料自給率の向上のため、農政の大転換を進めており、23年度より本格実施された農業者戸別所得補償制度は、政権交代により農業政策の先行きが不透明であるため、制度の安定的な進展・発展を願っているところです。

農業後継者対策では、23年度より就農のための農地拡大に対し支援を行う町独自の制度を創設しましたが、更なる対策について、関係各機関とともに検討していきたいと考えております。

昨年は2年続けて米が豊作となり、実りの秋となりましたが、22年に広

範囲で発生した「いもち病」は、複数年での対策が必要なため、発生を抑えるのに効果的な予防除菌に対し、本年も助成をしております。

本町の森林整備については、昨年度、新たな森林整備計画が策定され、これに基づき、整備、保全を行なってまいります。

町有財産であります町有林は、災害を未然に防ぎ、更に良質な木材を生産すべく計画的に除間伐等を行い、適正な維持管理と整備を進めてまいります。また、民有林につきましても、除間伐の奨励事業などを行いながら、森林振興に努めてまいります。

エゾシカなど有害鳥獣に対する取組としては、農家の方々が電気柵柵の設置などを実施していますが、数を減らすために捕獲の実施が求められています。新たなハンター育成への免許取得の補助制度を設けていることから、制度の周知・有効活用を図ってまいります。

また、農業・農村整備につきましても、過疎化・高齢化等の進行に伴い、集落機能の低下による農地・農業用水等の資源管理が困難になってきています。農地・水保全管理支払交付金に

#### 〈広域行政の推進〉

留萌管内7町村により「留萌地域電算共同化推進協議会」を組織し、業務の電算共同化に取り組んでいますが、

7町村の電算システムは、更新時期や利用しているパッケージソフトが異なっているなど、全てのシステムを同時期に共同化することが難しい状況にあるため、構成町村のシステム更改時期に合わせ段階的共同化を図る必要があり

このため、23年度



より、農村基盤の保全、農村環境の美化などを行う共同活動組織の支援を行い、計画的な修繕による施設管理の推進など更なる質的向上を目指してまいります。

焼尻めん羊牧場については、20年度から導入した指定管理者制度が21年度をもって契約期間満了となり、暫定的に1年間という期間限定で指定管理者を更新し、25年度は、今後のめん羊牧場のあり方などを検討する期間として、議会の皆様とともに将来にわたるめん羊牧場の位置付け、今後の運営方針等について検討してまいります。

#### 〈水産業の振興〉

北るもい漁業協同組合の平成24年漁獲計画の達成率は106%でしたが、羽幌地区は103%、天売・焼尻地区は90%で国のデフレ脱



却政策の成果が出るまでは魚価安、燃油等の高騰が想定され、今まで以上に厳しい運営が予想されます。広域合併した本所機能の充実や、狭あい化した荷捌作業等の効率を図るための施設が21年度に整備され、水産業の6次産業化に向け一歩踏み出す拠点が誕生しました。町としても「おらのまち産地協議会」を通じて一層の支援を行ってまいります。

漁業の後継者育成、新規就業者対策については、船舶免許取得や漁業機器等の購入助成を引き続き行ってまいります。

トド等による漁業被害対策として、被害を受けた刺網購入費の支援を引き続

## 平成25年度町政執行方針

き行いますが併せて、国による対策を漁業関係者と連携して要望してまいります。

天売・焼尻地区におきましては、「離島漁業再生支援交付金事業」を活用し、漁業者との協議の中で、漁場生産力の向上や創意工夫を生かした取組を推進し、離島漁業の活性化を図ってまいります。

今後も、漁業経営の安定のため、水産資源の保護と種苗放流による資源増大を基本とし、消費者ニーズに合わせた水産業が永続できるように、各漁業者及び関係団体とともに協働してまいります。

#### 〈商工業の振興〉

本町の商工業を取り巻く環境も依然として厳しい状況にあります。中心市街地の中核施設、ハートタウンはぼるのキーテナントが撤退し、後継テナントが決まらないなど打開策が見いだせないところですが、町と

しても出来る限りの支援をしながら、今後の対策について鋭意協議をしていくところです。

商工会が加工業者等と共同開発した「イサバヤ」ブランドの加工品については、新たな地場産品として定着しつつあり、更なる発展に期待しているところです。

また、製造業者を支援するため、生産工程で使用する水道料について一定量を超えた部分に対し助成を行う制度を創設し、町内の工業振興を図ってまいります。

中小企業の特別融資制度の利子補給率の特例は、経済状況を考慮し、26年度まで継続してありますが、運転及び設備資金ともに貸付枠を倍増させ、中小企業者の金融の円滑化と利便性向上を図ってまいります。

更に、地域経済の活性化及び雇用の場の拡大等を目的とした企業誘致についても、企業が考える工場立地のニーズ等を把握しながら、精力的に取り組んでまいります。

#### 〈観光振興〉

観光イベントでは、第3回を迎える「はぼる甘エビまつり」が今年も6月に予定され、日本一の水揚量を誇る甘エビを中心とした集客、経済効果を目指すイベントとして期待しております。また、「花火大会」や「サンセットビーチCUPビーチバレーボール大会」をビーチ周辺で開催することとなっております。

本年4月には、新フリーターミナルがオープンし、新造船の高速船も就航します。オープンセレモニーや離島のイベント等と連携した各種事業を展開し、新高速船の乗船率向上や離島への観光客増加を図ります。

焼尻島では、7月6日、7日に「焼



尻めん羊まつり」、「めん羊クラフト体験事業」を実施し、サフォークブランドのPRと、より一層の集客を期待しております。

天売島では世界最大のウトウの繁殖地をPRする、ウトウWELLCOMEDAYを6月に企画し、宿泊客の増加を図るとともに、環境保護フォーラムを開催します。また、7月27日、28日には天売ウニまつりを実施し、新鮮な地元ウニの安価な提供による集客を期待しております。

ご当地グルメ「焼尻えびタコ焼き餃子」は、道内の各種イベントに参加し、羽幌の売り込みを図ります。合宿誘致事業は、例年に引き続き4月にラグビー合宿、7月下旬には高校野球のオロロンリーグ交流戦も予定されております。

また、鯨の黄金時代を築いた日本海沿岸の市町村に「にしん標柱」を設置し、観光ルートを確立する、にしん街道事業」とし

て、道の駅周辺へ標柱と説明板を設置するとともに、焼尻港駅屋根根部への「日本唯一のオノコの島」という文字表記により、観光地としてのPRを図ります。

#### 〈勤労者対策〉

雇用を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。新たな雇用対策として町内事業所における従業員の雇用増に対し助成する制度を創設します。常用パートから正社員としての採用、新規雇用の継続使用など、様々なケースに対応し得るものですが、1個人につき最大3年間、計108万円を採用企業に対し、助成金として支給するものです。

町内事業者による雇用の受け皿が増加し、若年者の流出に一定の歯止めがかかるとともに、定住促進への波及を期待するところです。

#### 〈住環境の整備〉

町営住宅の整備につきましては、「羽幌町住宅マスタープラン・公営住宅等長寿命化計画」に基づき、22年度から10箇年で効率的な建替整備を進

めております。

幸町団地は、22年度から建替整備が始まりましたが、24年度までに6棟24戸の解体・除却及び4棟8戸の建替整備を終え、25年度以降も引き続き毎年2棟4戸の建替整備を予定しています。

既存住宅については、25年度で北町団地、天売団地の改修を終え、川北A団地の計画的な改修を開始するなど、良好な住環境の整備を図ってまいります。22年度から管理運営の「栄町夕陽ヶ丘団地」は、初年度からほぼ全戸が入居の状態で、今後も計画的な維持管理を図るとともに、将来の計画的修繕等に備え、基金の積立を行ってまいります。

住宅改修促進助成事業は、継続を求め、声が大きく、25年度以降の期間延長と住宅の除却に係る費用を補助対象に追加します。

#### 〈環境衛生〉

ごみ処理は、きらりサイクル工房で一括処理され、分別収集・処理業務ともに順調に運営され、ごみの資源化や減量化が図られています。一方、ごみの不法投棄が依然、後を絶たない

ため今後も関係機関と協力し不法投棄防止対策を継続してまいります。

産業廃棄物処理場の埋立超過に係る問題については、事態の重大さ及び深刻さに鑑み、産業廃棄物運営委員会や留萌振興局とも協議を重ねる中、新たな最終処分場の設置を最良の解決策と判断し、設置に向けた事務作業の方法等について協議・検討を開始したところです。候補地選定のための調査費相当額の助成など、最終処分場の設置に向けた支援を行うてまいります。

広域し尿処理については、施設の老朽化に伴う代替施設の建設が喫緊の課題であり、本町の下水道処理施設を活用した広域MICS事業の導入に向け協議が進められてきました。先般、北海道と北海道開発局との協議が整い、国土交通省との協議が始まったところです。

今後も、本事業の国費による補助採択を前提として水洗化率の向上を図るとともに、中部3町村での協議

を並行して進めながら、25年度基本及び詳細設計、26年度本工事着手を目指してまいります。

#### 〈公共交通体系の整備〉

地域公共交通の要である市町村間を縦貫するバス路線については、地域の過疎化とマイカーの普及が進む中、厳しい運営を迫られています。

今後も「留萌地域生活交通確保対策協議会」及び「オロロンライン生活路線バス協議会」における構成市町村との連携の下、バス事業者への支援に努めてまいります。

町内循環バス「ほつと号」は、高齢者など交通弱者の生活の足として活用されており、今後も更なる利用者増を図るため、利用者のニーズを的確に捉え、地域の足としてより一層

## 平成25年度町政執行方針

定着するよう努めてまいります。

また、フェリーターミナルの新設に伴い、ふ頭と市街地を結ぶ新たな交通アクセスが求められておりました。このため町と関係事業者間の協議により、フェリーターミナルとバスターミナルを結ぶシャトルバスの導入を計画し、4月からの運行を予定しています。離島

航路や高速バスを利用する観光客及び離島住民の利便性向上に寄与するものと期待しているところです。

離島航路については、関係機関で構成する協議会で「離島航路改善計画」を策定し、高速船「さんらいな」の代替建造を中心とした

事業計画を推進してきましたが、この程、新高速船「さんらいな2」が完成し、本年4月、就航を開始します。離島住民や観光客等の利便性の向上に一段と寄与するとともに、新たに整備された中央ふ頭やフェリーターミナルの新設と相まって、離島観光の新たな魅力づくりとイメージアップに繋がることを願っているところです。

また、新高速船の就航を記念して、期間限定で運賃割引を行う等の試乗体験キャンペーンを企画しており、利用促進に役立てたいと考えております。

#### 〈港湾整備〉

25年4月に羽幌港中央ふ頭及び新フェリーターミナルが供用開始されます。北るもい漁業協同組合の「おらのまち羽幌市場」とともに産業・観光両面で本町の振興・発展を図る上で重要な施設であるほか、羽幌・天売・焼尻を結ぶ玄関口として貴重な役割を

果たしており、将来の有効利用に向けて周辺地域からのアクセス環境等の整備や適切な維持管理に取り組んでいく必要があります。

また、国直轄整備事業を主体として25年度以降も漁港区の狭あい解消のために旧フェリー岸壁の老朽化改良や港内静穏度を高める施設整備を進めてまいります。

休止港である天売港、焼尻港も含め、今後とも港湾の安全確保と利便性の向上、観光振興を意識した整備を進めてまいります。

#### 〈水道事業〉

水道は、快適な暮らしを支えるライフラインとして、重要な使命を担っています。上水道事業では、上下水道施設運転管理の一元化による民間委託や企業債の繰り上げ償還など、今後も業務の効率化、コスト削減による経営の健全化を図るとともに、水道水の安全・安定供給に重点を置き水道事業を運営してまいります。

簡易水道事業においては、利用者が減少し老朽化が進んでいた曙地区の簡易水道を廃止するなど、より一層の経営の健全化を図るとともに、

上水道と同様、各施設の維持管理を徹底し、安全で安定した水道水の供給に努めてまいります。

#### 〈下水道事業〉

25年1月末の認可計画面積における進捗率は90%に達し、水洗化率は55%となりました。25年度は、雨水管の老朽化に伴い川北地区の雨水管整備を実施するとともに、し尿処理におけるMICS事業導入に向け、昨年見直した新たな補助制度を浸透させながら、水洗化率向上へのPR活動を積極的に行ってまいります。

#### 〈防災対策〉

東日本大震災や近年の自然災害により、全国的に防災対策の取組が急務です。本町では、津波浸水予測図（ハザードマップ）に基づき、この浸水区域を対象とし、町民ワークショップなど住民とともに「羽



これらとともに、東日本大震災を契機に発足しました「羽幌町防災ボランティア会」とも連携を行う一方、災害時における災害対策本部等の拠点施設となる役場庁舎や消防庁舎の耐震診断を実施します。

幌町津波避難計画」を策定しました。この計画は、住民の生命及び身体への安全を確保するための避難計画ですが、現在、北海道では津波想定の見直し作業を進めていますので、これが完了した時点で本町の「津波浸水予測図」及び「津波避難計画」の改訂版を作成します。

これに先行し、避難場所及び避難所に「海抜表示板」を設置します。津波の規模に応じて安全な高さへの避難の目安としていただきたいと考えております。

また、毛布や簡易トイレ、ストーブ等の防災資機材の整備、備蓄をはじめ、各町内会を母体とした「自主防災組織結成の推進」など、災害に対する意識向上にも努めてまいります。

#### 〈むすび〉

現在、全国の自治体では、公共施設の老朽化対策が問題とされ、本町でも、既存建築物の有効活用、長寿命化を図る「ストックマネジメント」に取り組んでいく必要があります。今後、施設の社会的需要や老朽度の判定、改修時の費用対効果等を総合的に勘案した上で、解体・改修・改築など、対応を判断していかなければなりません。また、抱える課題は多岐にわたっていますが、産業が維持、そして成長することにより、地域に活力が生まれ、住民協働の強化が進み、その結果福祉が充実していくなど、これら課題の解決は、単体ではなく、総合的に見据え取り組むことが必要と考えられます。

今後も、町民の皆様と常に情報を共有し、希望の持てるまちづくりのため、力を尽くして取り組んでまいります。町民皆様におかれましては、引き続き、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の町政執行方針といたします。

(平成25年3月11日第一回羽幌町議定例会会後)

活気のある天売島・焼尻島に

# 羽幌町離島振興計画

平成25年度から10年間の島づくりの方針を定めた羽幌町離島振興計画がまとまりました。「魅力ある漁業が営める島」「安心して暮らせる島」「人がやって来る島」の3つの基本目標を掲げた、新しい計画の概要についてご紹介します。

## 計画の策定の目的

羽幌町離島振興計画は、天売島・焼尻島が抱える様々な分野の課題

に対応するため、町と住民が危機感、課題を共有し、島の再生に向けた意見やアイデアを出し合い、長期的かつ総合的な視点から島の将来像を描き、島づくりの基本目

標や分野別の施策の方向性を明らかにするものです。

能な限り計画に反映させていただきます。

## 計画の策定経過

役場庁内組織「まちづくり政策会議（委員長・本間副町長）」を中心に、「作業部会」を組織して策定を進めてきました。

町では、「魅力ある漁業が営める島」「安心して暮らせる島」「人がやって来る島」の3つの基本目標（柱）を掲げ、産業振興や雇用、医療、福祉、定住移住などといった広範囲にわたる分野ごとに15の施策項目を進めて行きます。



延べ5回にわたって慎重に審議を重ねた羽幌町離島振興計画(原案)が、離島振興計画策定住民委員会野上委員長から本間副町長へ手渡されました。

「離島地区住民委員会」や、昨年4月に実施した「町民・島民アンケート」、附属機関の「羽幌町離島振興計画策定住民委員会（委員長・野上漁協天売支所長）」や議会常任委員会での意見・提言を踏まえ、町民のみならずのニーズや意見などを可

各施策項目では、重点的な取組・方向性を明らかにし、今後10年間の島づくりの中で目標の達成に向けて取組を進めて行きます。

## 羽幌町離島振興計画の体系図（基本目標・施策項目）



羽幌町離島振興計画の内容を広く島民の皆さんにお知らせするため、「ダイジェスト版」を4月に配布予定ですので、ぜひ一読ください。

▶羽幌町離島振興計画の本編は、次の施設に置いてありますので自由にご覧ください。

- 羽幌町役場総務課
- 中央公民館
- 天売支所
- 焼尻支所

## ☞ 離島振興計画のお問い合わせ

総務課企画室政策推進係  
☎ 0164-62-1211  
✉ s-seisaku@town.haboro.lg.jp

## 羽幌町特別職人事

### 4月より新しい副町長・教育長が就任しました



石川 宏 副町長

昭和30年生まれ  
(履歴)  
・平成19年 財務課長  
・平成20年 総務課長  
・平成23年 教育長



山口 芳徳 教育長

昭和29年生まれ  
(履歴)  
・平成20年 農林水産課長補佐  
・平成21年 農林水産課長  
・平成23年 建設水道課長



## まちの出来事

from  
photoclip

3月 | March

1 平成24年度の羽幌町優良青少年顕彰、青少年文化賞スポーツ賞、羽幌町文化協会、羽幌町体育協会の各賞の表彰式が行われました。優良青少年顕彰に1個人、青少年文化賞に2個人2団体、文化協会賞および体育協会スポーツ賞に4個人1団体が受賞しました。(3/19)

2 永年にわたって地域の消防・防災活動への功績に贈られる平成24年度消防庁長官表彰の対象者が決まり、北留萌消防組合消防本部で伝達式が行われました。(3/19)

3 羽幌小学校で卒業式が行われました。真新しい制服に身を包んだ47名の卒業生は、森校長先生から一人ずつ卒業証書を受け取りました。(3/19)

4 第16回羽幌町青少年ドッチボール大会が開催されました。すばやいバス回しやファインプレーで会場を沸かせていました。(3/24)

5 羽幌保育園で卒園式が行われました。園長先生から卒園証書をもらい、一人ひとり将来の夢を発表し、立派な姿を見せてくれました。(3/23)

6 北るもい漁業協同組合の新水産物荷さばき所(市場)と事務所、直売所が完成し、竣工式が行われました。セレモニーには、今組合長はじめ、舟橋町長や関係町村長、漁協・建設関係者などが参加。テープカットが行われ完成を祝いました。(3/15)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



3

1

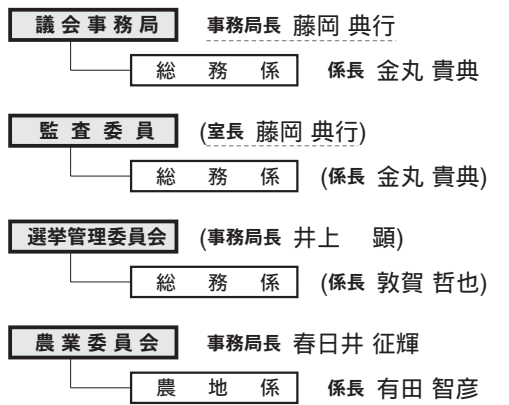
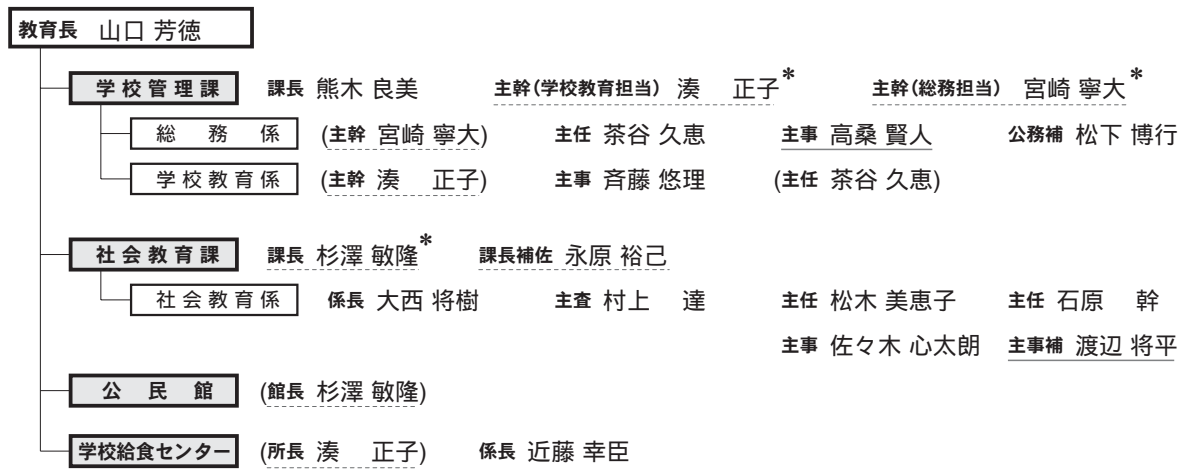
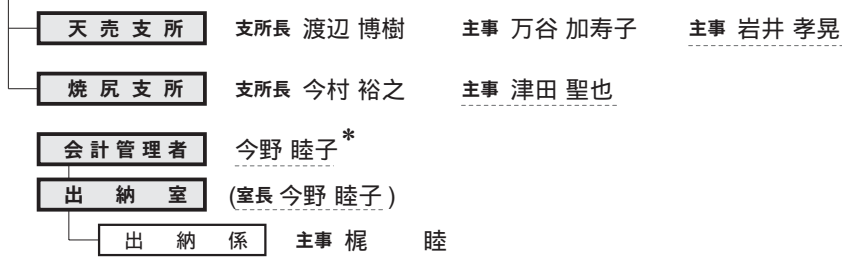
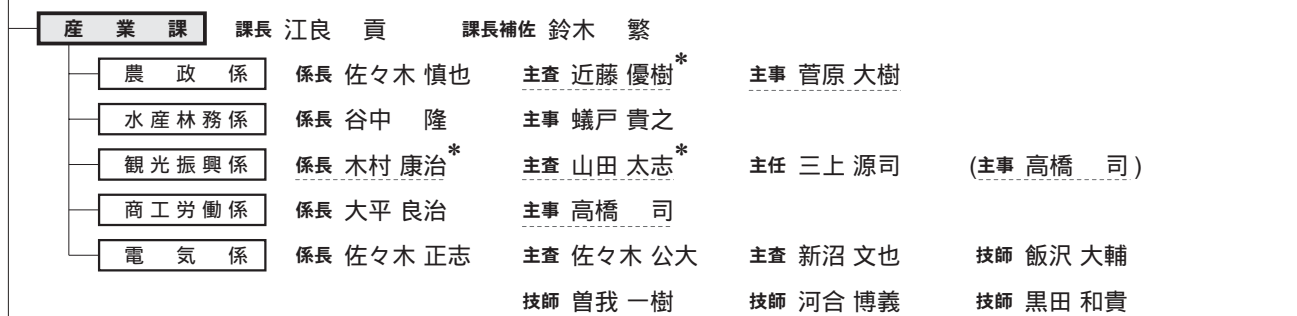
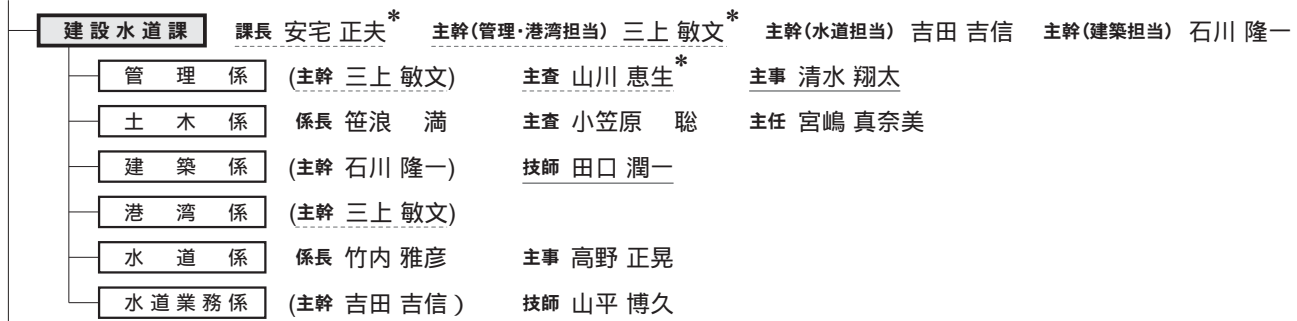
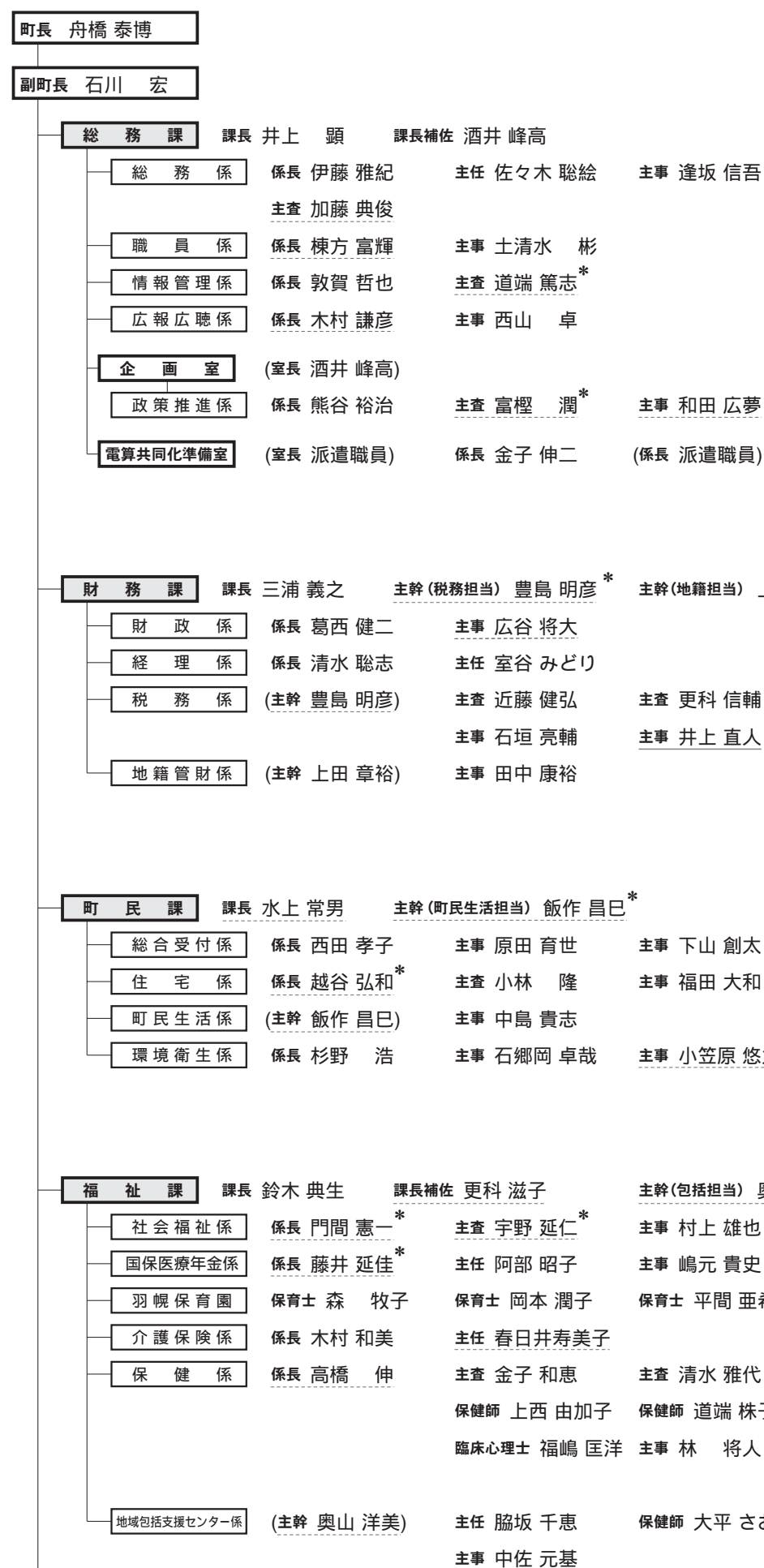
6

5

2

# 平成25年度 羽幌町 職員配置表

----- 4月1日異動者  
 —— 新規採用者  
 ( ) 兼務・併任発令  
 \* 昇格者



羽幌町外2町村衛生施設組合派遣  
 室谷 真二  
 退職者(平成25年3月付)  
 本間 幸広 (副町長)  
 山口 芳徳 (建設水道課長)  
 大波 芳弘 (会計管理者)  
 浅野 勝彦 (社会教育課長)  
 宇野 真澄 (福祉課保健係)  
 村上 友理 (福祉課保健係)



生まれてきた赤ちゃんにベビー布団を贈る

# 「愛ランド・サフォーク 夢のフトン」 プレゼント事業がはじまります

羽幌町に生まれてくる赤ちゃんを地元のみinnなどお祝いしたい。そんな想いを形にしました。

新生児は、ほとんどの時間を眠りの中で過ごします。

その安らぎの時間をやさしく包み込むベビーフンを羽幌町からプレゼントします。

焼尻めん羊の毛を使用し、羽幌の業者で加工・製品化した『メイドイン羽幌』のフトン

「愛ランド・サフォーク 夢のフトン」を心を込めて贈ります。



## フトンの特徴

- ・布団のサイズ  
掛け布団 95cm×120cm  
オリジナルタグ（ウールマーク）付き  
敷き布団 70cm×120cm
- ・羊毛量（掛け・敷き合わせ） 2.4kg程度
- ・アレルギー・アトピー対策寝具



## 対象となる方

- ・平成25年4月1日以降に生まれた新生児  
（出産予定の方へは個別にお知らせしています）



## お祝いカードを添えてプレゼント



お祝いのメッセージカードと羊毛を使って手編みしたベビースユーズを添えてプレゼントします。



## 地域の活性化にも

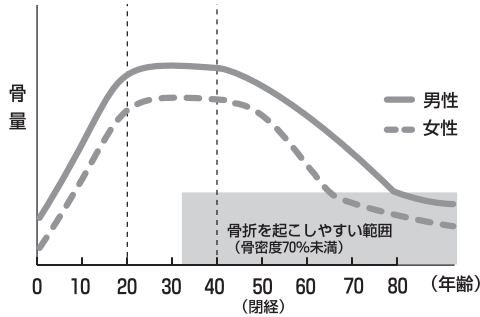
町内の綿羊工房（アイランド・サフォーク）と地元企業で制作。地元業者への発注・フェリー輸送費など地元への経済効果も発生します。

➡ お問い合わせ 福祉課保健係（すこやか健康センター内） ☎ 62-6020

# こつそしょうしょう 骨粗鬆症健診を受けましょう！

文=清水 雅代(保健師)

— 加齢による骨量の変化 —



**骨粗鬆症**とは、**鬆す**が入ったように骨の中がスカスカの状態になり、骨がもろくなってしまうことがあります。

がんや脳卒中などのように生命をおびやかす病気ではありませんが、骨粗鬆症による骨折から、要介護状態になる人が増加しています。年をとっても自立した生活を過ごすためには、骨粗鬆症の予防はとても大切です。

骨が作られるしくみ

皮膚や毛髪と同じように、全身の骨も古いものから新しいものへと作り替えられています。これを「骨代謝」といいます。

骨代謝は、新しい骨をつくる「骨芽細胞」と古い骨を壊す「破骨細胞」の2種類の細胞によって行なわれています。この2つの細胞がバランスよく働くことによって健康な骨を保つことができます。

骨粗鬆症の原因は

## ①カルシウム

体内のカルシウムの99%は、骨に蓄えられ、残りの1%は血液中に含まれ、体の機能を正常に保つ働きをしています。体内のカルシウムが不足すると、骨のカルシウムから血液



中に補給されます。不足が続くと、骨からカルシウムが抜け出るばかりで骨代謝のバランスが崩れ、骨量の減少が起こります。

## ②女性ホルモンの減少

女性ホルモンのひとつであるエストロゲンは、カルシウムを骨に蓄えるのを促進する働きがあります。女性に骨粗鬆症が多いのは、閉経によってエストロゲンの分泌量が急激に減るためです。

加齢とともに減少する骨量

骨量は、10代後半から20代前半にかけて最大値になり、40歳くらいから減少しはじめます。加齢による骨量減少は避けられませんが、毎日の生活習慣により、骨量減少のスピードをゆるめることが大切です。

## 骨粗鬆症健診

**日程** 5月24日(金)～26日(日)、9月29日(日)  
**会場** すこやか健康センター  
**対象** 20歳以上の女性(治療中の方を除く)  
**内容** 超音波測定器による骨量測定  
 ※詳しくは町内回覧でお知らせします。  
**お問い合わせ**  
 福祉課保健係(すこやか健康センター内)  
 ☎ 0164-62-6020

特に、10～20代の骨の成長期にある時期に、バランスのよい食事と運動により、骨の貯金を充分に蓄えておくことが大切です。

骨粗鬆症健診を受けましょう

骨粗鬆症は症状のない病気ですので、自分の骨の状態を知るためには健診を受けることが大切です。自分の骨の状態を知り、生活習慣を見直す機会としましょう。

毎月19日は「食育の日」

子どもの食べる楽しさを育む ㊤



今月の料理 | ポテトオムレツプレート

# バランス満点オムレツプレート

食育をテーマに親子で作れる簡単料理を隔月で紹介しています。

幼児期から食べものをバランスよく食べるため、さまざまな知識を身につける必要があります。親子で一緒に料理を作って、食べることを通して「食」を楽しむ気持ちや食べもの大切さなどを育みましょう。

## 【材料：1人分】

### 《おにぎり》

ごはん . . . . . 100g (2コ分)

ふりかけ、焼き海苔 . . . . . 適量

### 《ポテトオムライス》

卵 . . . . . 1/2コ

塩・こしょう . . . . . 少々

フライドポテト(冷凍) . . . . . 20g

コーン(缶)、パプリカ(赤)、枝豆 . . . 各5g

トマトケチャップ . . . . . 適量

### 《かぼちゃのチーズ焼き》

かぼちゃ . . . . . 40g

固形コンソメ . . . . . 1/4コ

溶けるチーズ . . . . . 適量

### 《付け合せ》

ミニトマト、

キャンディーチーズ . . . 各1コ

きゅうり . . . . . 10g

## 【作り方】

### 《おにぎり》

1 ラップにごはん50gをのせ、好きな形に握る。ふりかけをつけ、焼き海苔を巻く。

### 《ポテトオムライス》

1 卵は割りほぐし、塩・こしょうを加える。

2 フライパンに油を熱し、フライドポテト、細きりにしたパプリカを炒める。

3 コーン、枝豆を2に加え混ぜ、1を流し入れふたをして弱火でじっくりと焼く。

4 食べやすい大きさに切り分け、ケチャップをかける。

### 《かぼちゃのチーズ焼き》

1 鍋にかぼちゃとひたひたの水、固形コンソメを入れて、やわらかくなるまで煮る。

2 アルミカップにかぼちゃを入れ、チーズをのせてオーブンで焼く。

### 《付け合せ》

1 トマトは半分に切る。きゅうりは1cm～2cm厚さの輪切りにする。トマト、きゅうり、チーズをスティックに刺す。

**新** 年度が始まり、新入園や新入学など新しい生活が始まったご家庭も多いかもしれませんね。そこでこの機会に気持ち新たに食生活も見直してみましょ。まずは家族そろって早寝早起きの生活リズムに。次に、1日のスタートである朝食をしっかりとるようにしましょう。

朝は時間がないので簡単にすませてしまったり、食欲がないと子ども達が食べてくれるものや食べやすいものばかりになっていませんか。でも、やっぱりバランスは大切です。ご飯などの主食をしっかりと食べて、おかずは肉、魚、卵、大豆製品と野菜を組み合わせるようにしましょう。

野菜が苦手な場合は今回のオムレツのように他の材料と組み合わせたり、好きな味付けや食べやすい大きさにするなど調理法や盛り付け方も工夫してみてください。

監修・文 = 金子 和恵(管理栄養士)



前田 莉々子さん(7) / 前田 東輝くん(5) / 近藤 未来さん(6) / 近藤 愛さん(8)

今月でこの食育シリーズは、5年目となります。これまで簡単に作ることができる料理を紹介してきました。みんなチャレンジしてくれているかな？今回は、ちょうど一学年ずつ違う2組のきょうだい4人がチャレンジしました。手際の良いお姉ちゃんたちに困まれながら、負けじと料理に奮闘する東輝くん。おにぎり作りでは、「さとうは？」と言ってみたり、みんなの笑いをとっていました。4人で仲良く協力して和やかな雰囲気、ととても楽しみながらクッキングしました。

## チャレンジしたい親子を募集中！

内容 ▶ 親子で一緒に料理を作り、試食。「食」について学びます。

対象 ▶ 町内在住の小学生以下のお子さん(きょうだいも可)とその親

申込 ▶ すこやか健康センターへご連絡ください。



◆◆◆ 今月の新刊 ◆◆◆

一般書

やがて警官は微睡る

日明 恩 著

ヴェネツィアの恋人

高野 史緒 著

行って良かった！絶対見たい！

世界遺産 JTBパブリッシング 発行

ふろしきで遊ぼう

横山 功 著

病気にならない！たまねぎ氷健康法

村上 祥子 著

日替わり野菜弁当

Wato 著

パパのトリセツ

おおた としまさ 著

児童書

おとのさまのじてんしゃ

中川 ひろたか 作

くもの ちゅいえこ

森川 成美 作

ルドルフとスノーホワイト

斉藤 洋 作

13歳からの拉致問題

蓮池 透 著

ともだちをさがそう、ムーミン

ロール トーベ&ラルス・ヤンソン 作

どんぐりむらのおまわりさん

なかや みわ 作

みどりさんのパンやさん

おおい じゅんこ 作

◆◆◆ おすすめ ・ ご案内 ◆◆◆



ペコロスの母に会いに行く

岡野 雄一 / 西日本新聞社

なあ、コウイチ。ポケるとも悪か事ばかりじゃなかかもしれん…。62歳の漫画家が、父が亡くなった年から「少しずつ忘れていく 認知症の母との可笑しくも切ない日々を淡々と描いた。



ハピネス

桐野 夏生 / 光文社

埋め立て地にそびえ立つ、憧れのタワーマンションに暮らす若い母親。彼女は、おしゃれなママたちのグループに入るが、隠していることがいくつもあった……。

しかけ絵本を展示します

子ども読書週間にあわせて毎年恒例、北海道立図書館のしかけ絵本を展示します。本を開くと絵が飛び出したり動かしたりできる「しかけ絵本」を60冊ほど用意しています。図書室へいらしてください。

期間 4月18日(木)～5月12日(日)

28日(日)は休館日

場所 中央公民館図書室



あざらしおはなし会 5月11日(土)午後2:00から

絵本の読み聞かせをしています。

紙芝居や楽しい遊びもありますよ。気軽にご参加ください。



ひろと  
岡田 尋人くん (1才4カ月)

父 研二さん

母 直美さん

ボール遊び大好き。パパと野球はいつから？

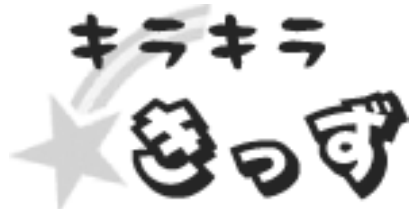


ななな  
菅原 奈々夏ちゃん (2才9カ月)

父 龍一さん

母 歩さん

アイドルグループAKBが大好き！いつも歌って踊っています♡



掲載希望の1～3才のお子さん募集中。詳しくはお問い合わせください。

総務課広報広聴係

☎ 0164-62-1211

✉ s-kouhou@town.haboro.lg.jp

日増しに気温が上がり、雪解けも進み、植物たちも顔をのぞかせる季節となりましたね。ようやく、パークゴルフや野球など屋外スポーツのシーズンとなりますね。冬で鈍った体に急激な運動はケガのもとです。しっかりとウォーミングアップをして徐々に体を慣らしていきましょう！今月も情報プラザゆっくりをご覧ください。

☎ 0164-62-1211

🌐 <http://www.town.haboro.lg.jp/>

✉ s-kouhou@town.haboro.lg.jp

お知らせ



中小企業者のみなさまへ

中小企業特別融資制度資金の融資枠を拡大

中小企業のみなさまの円滑な資金運営のため、事業資金を低金利で融資します。今年度より利便性が向上するよう、運転資金、設備資金ともに融資枠を拡大しました。

	(現行)		(4月から)
■ 運転資金	1,000万円	▶▶	2,000万円
	(現行)		(4月から)
■ 設備資金	1,500万円	▶▶	3,000万円

お問い合わせ 産業課商工労働係 ☎ 68-7007(課直通)

「きりりコンポスト」を活用ください

生ごみからできた堆肥「きりりコンポスト」を配布します。この堆肥は、苫前町・羽幌町・初山別村の家庭などから収集した生ごみを発酵させたもので、窒素・リン酸・カリなどを含んだ有機物主体の特殊肥料です。家庭菜園などにご活用ください。



日時 4月20日(土) 午前10:00  
場所 中央公民館駐車場(レストパーク側)  
数量 3,000袋(無くなり次第終了)

お問い合わせ  
町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

新たな雇用に助成します！



羽幌町では、今年の4月1日以降に正社員や常用パート社員を新たに雇用し、会社全体の従業員数が増加した事業所に助成金を交付します。

- 対象事業者  
町内に事業所を有する中小企業者など  
農水畜産業など対象外となる場合もあります。
- 対象要件  
新たに羽幌町民の正社員や常用パート社員を雇用し、会社全体の常勤の従業員数が増加した場合、既に雇用している羽幌町民の常用パート社員を正社員にした場合、  
、ともに雇用保険の一般被保険者で、雇用期間の定めのない常勤の従業員に限ります。
- 助成時期  
新たに雇用した方を継続雇用し、1年を超えたときに助成金を交付します。

要件	1人につき
常用パート社員として新たに雇用した場合	12万円
正社員として新たに雇用した場合	36万円
常用パート社員を正社員にした場合	36万円

、については継続雇用した場合、最長で3年間助成します。

□ 申請時期  
対象となる方を雇用などした日から30日以内に申請が必要です。

📩 お問い合わせ 産業課商工労働係 ☎ 68-7007(課直通)

3月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から3月の各件数などのお知らせです。

交通事故情報

区分	当月	(1月からの累計)
発生件数	2件	( 3件)
死者	0人	( 0人)
負傷者	2人	( 4人)

消防情報

区分	当月	(1月からの累計)
救急出動	38件	( 115件)
搬送人員	34人	( 114人)
火災件数	0件	( 0件)
損害額	0円	( 0千円)
死者	0人	( 0人)
負傷者	0人	( 0人)

ご存じですか？軽自動車税の減免制度

障がいのある方または障がいのある方と生計をともにしている方が所有している軽自動車等で、一定の要件を満たす場合は、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。(ひとりの対象者につき普通自動車を含め1台のみ)

減免対象となる要件など、詳しくはお問い合わせください。

申請に必要なもの

- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳
- ・軽自動車税納税通知書(5月上旬にお届けします)
- ・運転免許証・印鑑

申請期限 平成25年5月24日(金)

申請・お問い合わせ

財務課税務係 ☎ 68-7002(課直通)

毎月27日は納税出張窓口を開設しています

4月27日は休日のため30日(火)に開設します  
各種税金の支払いや納税相談などお気軽にご利用ください。

会場：老人福祉センター(羽幌町北大通2)  
時間：午前9:00～正午 電話：62-1424

中央公民館(談話室)を展示室に改修します

現在の中央公民館談話室(小ホール前)を焼尻出身の日本有数の書家、中野北溟氏の作品展示室として改修します。

改修中は、来館者のみなさんにはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



ロビーに展示中の作品

- 談話室は、6月末(予定)をもって閉鎖します。
- 作品展示は、11月頃を予定しています。

展示に関する詳細については、後日、広報などでお知らせします。

お問い合わせ 中央公民館内  
社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

羽幌郷土資料館・焼尻郷土館オープン

羽幌郷土資料館

アモンナイトを含んだ珍しい化石(ノジュール)など世界的に貴重な化石や、炭鉱の歴史資料なども展示しています。



開館期間 5月1日～10月30日  
開館時間 午前10:00～午後4:00  
休館日 毎週月曜日(月曜が祝日の場合は火曜日)  
入館料 210円(高校生以下 無料)

焼尻郷土館(旧小納家)

和・洋建築の珍しい建物です。北海道指定有形文化財に指定されています。

開館期間 5月1日～8月31日  
開館時間 午前9:00～午後4:00  
休館日 なし  
入館料 310円(高校生以下 無料)

お問い合わせ 中央公民館内  
社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

# 募集



## とびっきり野鳥講座参加者募集！！

5月の天売島は、多くの渡り鳥が羽を休め、野鳥観察には絶好の時期です。初心者の方へのサポートもしますので、どなたでも気軽にご参加ください。

開催場所 天売島

日程・募集人員

各期	日程	募集人員
第1期	5月4日(土)～5月6日(月)	先着15名
第2期	5月10日(金)～5月12日(日)	先着10名
第3期	5月17日(金)～5月19日(日)	先着10名

各期とも現地集合・解散となります。

参加費(予定) 26,500円(宿泊代、初日の夕食から最終日の朝食までの食事代、傷害保険、プログラム費)

講師 ■(財)日本野鳥の会主席研究員 安藤 英明 氏  
第1期のみ

■自然写真家 寺沢 孝毅 氏

企画・主催 羽幌町観光協会天売支部、LLP守りたい生命プロジェクト、(有)ネイチャーライブ

申込・お問い合わせ

(有)ネイチャーライブ ☎ 01648-3-9001



## 自衛隊一般幹部候補生等募集

次のとおり募集します。詳しくはお問い合わせください。

受験資格

【一般幹部候補生・海上技術幹部候補生】

- ・20歳以上26歳未満(22歳未満は大学卒)
- ・大学院修士取得(見込み含む)は28歳未満

【歯科幹部候補生】

- ・20歳以上30歳未満で専門の大学を卒業(見込み含む)

【薬剤科幹部候補生】

- ・20歳以上26歳未満で専門の大学を卒業(見込み含む)
- ・薬学修士学位取得者は28歳未満

応募締切 4月26日(金)必着

1次試験 5月11日(土) 一部12日

お問い合わせ 自衛隊旭川地方協力本部

留萌地域事務所 ☎ 0164-42-4650

## 狂犬病予防注射のお知らせ

生後3カ月以上の犬は、法律で年1回の狂犬病予防注射と生涯1回の登録が義務付けられています。町では、次の日程で狂犬病予防注射と登録受付を行いますので、都合の良い会場で接種してください。

当日は大変混み合いますので犬の登録をされている方は役場から送付された「はがき」を、犬の登録をしていない方は、住所・氏名・電話番号・犬の種類・特徴などを書いた「用紙」を持参してください。

注射料金 3,040円(毎年1回)  
訪問料 600円(戸別訪問希望者のみ)  
登録料 3,000円(犬の生涯に1回)



### 5月14日(火)

午前10:00～10:20	築別郵便局
午前10:30～11:00	旧築別中学校
午前11:20～11:40	曙生活館
午後1:30～2:00	朝日集会所
午後2:10～3:00	中央集会所

### 5月15日(水)

午前10:00～10:50	老人福祉センター
午前10:55～11:35	若葉団地(町営住宅)
午後1:00～1:40	北町集会所
午後1:45～2:25	上水道浄水場
午後2:30～3:00	福寿川・相合橋(南4条通側)

### 5月16日(木)

午前10:00～10:20	栄町南団地集会所
午前10:25～11:00	栄町コミュニティセンター
午前11:05～11:50	南町集会所
午後1:00～1:50	幸町南集会所
午後2:00～3:00	旧漁協会館

### 5月17日(金)

午前10:00～11:00	役場
午前11:05～11:50	消防署
午後1:00～	戸別訪問 ※事前申込が必要

天売・焼尻地区は6月に実施予定です。転居、犬の譲渡、死亡などの場合は鑑札と印鑑を持参し、役場(支所)で手続きをしてください。

戸別訪問の申込・お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

## 山林に入る際はご注意ください！

### クマの出没情報に注意！

今年も雪解けとともにヒグマの出没情報が寄せられる時期となりました。森林の手入れや山菜採りなどヒグマの生息区域に足を踏み入れる機会も増えてきます。

ヒグマによる不幸な事故を未然に防ぐため、次のことに注意しましょう。特にヒグマに遭遇しないようにすることが大切です。



### ヒグマに出合わないために

- ・ヒグマの出没が予想される野山には出かけないようにし、行く場合は集団での行動を心がける。
- ・鈴、ラジオ、大声で話すなど音を出す工夫をする。
- ・残飯、生ごみ、空き缶は持ち帰る。
- ・自宅のコンポスト(たい肥)や漬け物は、撤去や管理を徹底する。

万が一ヒグマに遭遇したり、足跡や糞などを見つけた場合は、すみやかに情報をお寄せください。

### 山火事にご注意を！

#### 林野火災予消防強調月間「4月21日～5月31日」

4月から6月にかけて空気の乾燥と強風で、火事が発生しやすい状況になります。山火事はタバコなどの火の不始末によるものが多く、山菜採りなどで山林に入る際は火の始末に十分注意してください。

森林は、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収源として期待されています。かけがえのない貴重な財産を未来に残すため、山火事の防止にみなさんのご協力をお願いします。

■山林は、必ず誰か(国、町、法人、個人など)が所有する土地であり、所有者の財産です。山林に入る際は、森林所有者や管理者の許可を受けましょう。

■山林への火気の持ち込みは厳禁です。喫煙は絶対にやめましょう。

万が一、山火事が発生(または目撃した)場合は早急にご連絡ください

- ・北留萌消防組合消防署(電話)62-1246
- ・羽幌町林野火災予消防対策協議会(役場産業課内)
- ・羽幌警察署(電話)62-1110

お問い合わせ

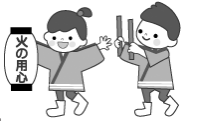
産業課水産林務係 ☎ 68-7008(課直通)

## 春の全道火災予防運動「4月20日～30日」

火災が発生しやすい時季をむかえ、火災予防思想の普及を図り、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的に火災予防運動を実施します。高齢者などを中心とする死者の発生を減少させることを目指します。

統一標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」



### 住宅防火・いのちを守る7つのポイント

(3つの習慣)

- ・寝たばこは、絶対やめる
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す(4つの対策)

- ・逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する
- ・火災を小さいうちにくい止めるため住宅用消火器を設置する
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

お問い合わせ

北留萌消防組合消防署 ☎ 62-1246

## ごみのないきれいな町づくりにご協力を

雪解けで道路や自宅周辺のごみが目立つ時期になりました。きれいな町づくりのため地域のみなさんでごみ拾いのご協力をお願いします。

また、雪解けなどの地盤のゆるみでごみステーションが傾いていませんか?ごみステーションの管理は各町内会にお願いしています。強風などで倒れることのないよう、いま一度点検をお願いします。

- ・町内会や各団体、ボランティアのみなさんのご協力もお願いします。町内会が行う地域清掃活動に対するごみ袋の配布は、後日町内会長に連絡します。
- ・清掃ボランティアをしていただけるときは事前に連絡をお願いします。



お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

## 5月の保健・子育てカレンダー

町内で行われる保健事業や子育て教室などの日程です。内容など詳しくはお問い合わせください。

日程	事業	受付・実施時間	会場
1日(水)	1歳6カ月児健診	午後0:30～	健康センター
8日(水)	乳児健診	午後1:00～	健康センター
9日(木)	母くらぶ	午前9:30～	健康センター
15日(水)	あいあいサ～クル	午前9:30～	健康センター
16日(木)	小母くらぶ	午前9:30～	健康センター
20日(月)	母くらぶ	午前9:30～	健康センター
22日(水)	3歳児健診	午後0:30～	健康センター
24日(金)～26日(日)	婦人科健診(乳がん・子宮がん・骨粗鬆症)	午前7:45～ 午後0:45～	健康センター
27日(月)	小母くらぶ	午前9:30～	健康センター
29日(水)	あいあいサ～クル	午前9:30～	健康センター

## 「うさこちゃん あそびの広場」で遊ぼう

親子で参加できる子育て教室です。楽しい子育ての輪、友だちの輪を広げませんか。

**日時** 毎週火・金曜日 午前9:30～午前11:00(祝日除く)  
**会場** すこやか健康センター  
**対象** 幼稚園・保育園に未入園のお子さんと保護者  
**内容** 保育士による手遊びほか



**お問い合わせ** すこやか健康センター内  
 福祉課保健係 ☎ 62-6020

## 北海道立羽幌病院からのお知らせ【平成25年5月分外来診療体制】

診療科	月		火		水		木		金		応援医師	受付時間等
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科※	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—		8:00～10:30
(循環器内科)	—	—	—	—	予約	—	—	—	—	—	留萌市立病院より(隔週)	8:00～10:30
(呼吸器内科)	—	—	—	—	—	—	—	—	○	予約	重原医師	8:00～10:30
(総合内科)	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	留萌市立病院より	8:00～10:30
(禁煙外来)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	予約		診療は14:00から
外科・整形外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	留萌市立病院より(17日・31日)	8:00～10:30
整形専門外来	①第2・4火曜日(14日・28日) 午前・午後 ②月2回木曜日(9日・16日) 9:00～17:00										①渡部整形外科より ②留萌市立病院より	※完全予約制
小児科	△※	△※	—	—	—	—	○	○	—	—	①札幌医大・コトモツルより ②旭川医大 井上講師	8:00～11:00 13:00～15:00
婦人科	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	金野医師	8:00～11:00、13:30～15:00
ミルキー外来	—	—	予約	予約	—	—	—	—	—	—	当院助産師	電話にて申し込み
眼科	—	—	○※	—	—	—	—	—	—	—	旭川医大より	8:00～11:00
皮膚科	月2回月曜日(13日・27日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00～11:00
耳鼻咽喉科	第1・3・5水曜日(1日・15日・29日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00～11:00
泌尿器科	第2・4金曜日(10日・24日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00～11:00
精神科	月1回(紹介患者のみ)										札幌医大 齋藤教授	※完全予約制

**【内科】** 当面の間、午後の診療は休診。予約をしないで内科を受診する方は、9時からの診療となります。循環器内科は、午前中のみ診療となります。

**【眼科】** コンタクトレンズの処方はありません。

### 夜間・土日・祝日の診療についてお願い

・夜間、土日、祝日の診療は緊急性のある重篤な方に限らせていただきます。

緊急性のない軽症の方は、平日の診療時間内に受診するようご協力をお願いします。(症状などで心配なことや、受診を希望される方は、電話でご相談ください。看護師がお受けし、内容によっては医師と相談して受診の必要性を判断させていただきます)

☞ **お問い合わせ** 北海道立羽幌病院 ☎ 0164-62-6060 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/hbb/>

## 5月の定例相談

### 年金相談

年金の加入状況の確認、納付書や年金手帳の再発行依頼など年金に係る相談を受け付けています。

### 相談には予約が必要です

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切ることがあります)

**日時** 5月9日(木) 午前10:00～午後4:00  
**会場** 役場4階 大会議室  
**予約・お問い合わせ**  
 日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

### 行政相談

行政に関することでわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

**日時** 5月8日(水) 午前9:00～正午  
**会場** 役場1階 相談室  
**お問い合わせ**  
 町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)



### 心配ごと相談

住民のみなさんの心配ごとにご相談員が応じます。

**日時** 5月21日(火) 午後1:30～午後4:00  
**会場** 勤労青少年ホーム  
**お問い合わせ**  
 羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

健康



## 5月の急病診療当番医

道立羽幌病院は、土・日曜日及び祝日を含め、救急診療を行っています。

**19日(日)** 苫前クリニック  
 (苫前町字苫前)  
 ☎ 64-9070



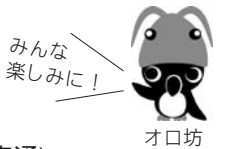
## イベント・行事



### 平成25年度の観光イベント情報

町内で予定されている主な観光イベントは次のとおりです。家族・友人とお出かけしましょう。

イベント名	日程
ウトウWELCOME DAYS	6/1(土)から
第3回はぼる甘エビまつり	6/29(土)～6/30(日)
第32回焼尻めん羊まつり	7/6(土)～7/7(日)
はぼる花火大会	7/20(土)
第35回オロロンライン全道マラソン大会	7/28(日)
第29回日本一の味覚天売うにまつり	7/27(土)～7/28(日)



**お問い合わせ**  
 産業課観光振興係 ☎ 68-7007(課直通)

### 二科会写真部北海道支部写真展

第37回二科会写真部北海道支部写真展の入賞作品及び会員などの作品を一堂に展示します。

**期間** 5月30日(土)～6月4日(火)  
**会場** 中央公民館1階ロビー

**お問い合わせ** 中央公民館内  
 社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

相談



### 健康相談

軽い運動や血圧測定などを行いますので、動きやすい服装でお越しください。

**月日** 5月28日(火)  
**会場** 老人福祉センター(午前10:00～午前11:30)  
 すこやか健康センター(午後1:00～午後3:00)

**お問い合わせ** すこやか健康センター内  
 福祉課保健係 ☎ 62-6020

### 人のうごき

平成25年3月届出分を掲載(希望者のみ)

#### おたんじょう

千葉 竜矢 <small>たつや</small> くん	(学・千香子)	南3の6
平向 菜桜 <small>なお</small> ちゃん	(正芳・恵)	港町
佐藤 星空 <small>そあら</small> ちゃん	(喬則・香織)	北町
高本 花音 <small>かのん</small> ちゃん	(芳隆・のどか)	北2の2
田澤 凧紗 <small>なぎさ</small> ちゃん	(辰典・留美)	北4の4
和田 莉桜 <small>りお</small> ちゃん	(郁也・舞)	中央

#### ごけっこん

田中 紫孝 <small>あき</small> さん	米谷 莉栄 <small>れい</small> さん	南町
----------------------------	----------------------------	----

#### おくやみ

藤川 豊勝 <small>とよかつ</small> さん	85歳	南3の1
佐藤 則子 <small>のりこ</small> さん	68歳	南3の1
宮崎 弘美 <small>ひろみ</small> さん	65歳	南5の2
工藤 よし子 <small>よしこ</small> さん	63歳	南7の6
加藤 綾子 <small>あやこ</small> さん	83歳	港町
亀谷 リサ <small>りさ</small> さん	95歳	港町
高橋 京子 <small>きょうこ</small> さん	58歳	幸町
三浦 正 <small>ただし</small> さん	96歳	栄町
江野 余吉 <small>あまのよしきち</small> さん	87歳	緑町
蒔田 浩次 <small>ひろし</small> さん	83歳	寿町
松倉 光雄 <small>みつお</small> さん	85歳	寿町
野越 ミツ <small>みつ</small> さん	85歳	焼尻



羽幌町商工会女性部 部長

### 太田 睦子むつこさん (66才・南大通1)

「キャラクタのものがないんじゃない？って学校に聞いたら、やっぱり黄色い鈴がいいって。新一年生たちランドセルに黄色い鈴のマスコットつけて交通安全に役立ててほしいです」そう語るのは商工会女性部長の太田さんです。

「商工会女性部って、交通安全も活動の一つなんです」と言い、黄色い毛糸で手編みした6センチ程のかわいい鈴を毎年新一年生にプレゼントしています。一年中断した年もありましたが、今年で6年目。太田さんは、交通安全指導員でもあり、「朝、小学校近くで街頭啓発するとき、新一年生が鈴をつけて、元気におは

ようって言うてくれるとうれしいです」と言います。

「女性部の人数は減ってますが、結果は大きくなってます。去年は女性部として自分たちでできる活動をしたからねって、はじめて夏に『ビアパーティ』をやりました。雨の中でしたが沢山の人に来て頂いて、予想以上に喜んでもらえたので、今年も思っています。人との出会いが、いろいろと背中を押してくれるんですね。私、階段をたくさん上るのは二ガテなんです。不況で大変な時代ですが、コソコソと和を大切に、みんなと一歩ずつ歩いていきたいです」とにこやかに語ってくれました。

#### 編集後記

雪に悩まされた冬でしたが、3月末になり、スコップの片づけが終わったところにまた雪。春はどこへ行ってしまったのでしょうか。農家のみならずも温床の雪解けが進まず、ビニールハウスの設置が遅れ、今後の農作業への影響が心配されます。

さて、今冬は、厳しいしはれの日も多く、毛糸のセーターや靴にお世話になった方も多いのではないのでしょうか。

4月から、「愛ランド・サフォーク夢のフトンプレゼント事業」がスタートします。焼尻めん羊の羊毛を使ったとっても温かいベイトフトンと手編みのベビーシューズが産まれてきた赤ちゃんにプレゼントされます(16項参照)。ぬくもりあふれるフトンです。すぐと元気に育ってくださいね。(N)

#### 人口と世帯数(3月末)

人口	7,777人	(- 69)
男	3,683人	(- 37)
女	4,094人	(- 32)
世帯数	3,780世帯	(- 20)
	( ) は前月比	

